カンパニー・メン（2010）

THE COMPANY MEN

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 104分
初公開日 2011/09/23
公開情報 日活
映倫 G

【キャッチコピー】
どんなときも、上を向こう

突然やってきたリストラ通告。絶望を希望に変えられるのか。

【解説】
　金融危機に端を発した長引く不況で高い失業率が深刻にして身近な社会問題となっている現代のアメリカを舞台に、リストラに直面した男たちが辿る厳しい再生への道のりをリアルかつ真摯に見つめる中で、過度な金融偏重の経済活動がもたらした社会の歪みを静かに訴えかけるヒューマン・ドラマ。主演は「ザ・タウン」のベン・アフレック、共演にトミー・リー・ジョーンズ、クリス・クーパー、ケヴィン・コスナー。監督は大ヒットＴＶシリーズ「ＥＲ　緊急救命室」や「ザ・ホワイトハウス」を手がけてきた俊英、ジョン・ウェルズ。これが記念すべき長編監督デビューとなる。
　ボストンの大企業ＧＴＸに勤めるエリート・ビジネスマン、ボビー・ウォーカーは、愛する妻マギーと２人の子どもたちに囲まれながら何不自由ない幸せな毎日を送っていた。ところが、その順風満帆な人生は、リーマン・ショックによって一夜にして暗転してしまう。会社側の突然のリストラ通知に為す術もないボビー。しかも解雇手当はたったの12週間分。それでも最初はすぐに再就職できると高を括っていたものの、不採用の連続に自信もプライドも打ち砕かれていく。そんな厳しい現実に負けそうになる彼を、マギーは献身的に支える。やがてボビーは、工務店を営む義兄ジャックに頭を下げ、かつては見下していた肉体労働に汗を流すのだった。一方その頃、ＧＴＸ社ではさらなるリストラによって２人の重役ジーンとフィルにも非情な解雇が告げられ、それぞれ苦境に立たされることとなるが…。

【クレジット】

監督	ジョン・ウェルズ	John Wells	
製作	クレア・ラドニック・ポルスタイン	Claire Rudnick Polstein	
	ポーラ・ワインスタイン	Paula Weinstein	
	ジョン・ウェルズ	John Wells	
製作総指揮	バーバラ・Ａ・ホール	Barbara A. Hall	
脚本	ジョン・ウェルズ	John Wells	
撮影	ロジャー・ディーキンス	Roger Deakins	
プロダクションデザイン	デヴィッド・Ｊ・ボンバ	David J. Bomba	
衣装デザイン	リン・パオロ	Lyn Paolo	
編集	ロバート・フレイゼン	Robert Frazen	
音楽	アーロン・ジグマン	Aaron Zigman	
出演	ベン・アフレック	Ben Affleck	ボビー・ウォーカー

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

クリス・クーパー	Chris Cooper	フィル・ウッドワード
ケヴィン・コスナー	Kevin Costner	ジャック・ドーラン
マリア・ベロ	Maria Bello	サリー・ウィルコックス
ローズマリー・デウィット	Rosemarie DeWitt	マギー・ウォーカー
クレイグ・T・ネルソン	Craig T. Nelson	ジェームズ・サリンジャー
トミー・リー・ジョーンズ	Tommy Lee Jones	ジーン・マクラリー
イーモン・ウォーカー	Eamonn Walker	
パトリシア・カレンバー	Patricia Kalember	
ダナ・エスケルソン	Dana Eskelson	
トム・ケンプ	Tom Kemp	
ケイディ・ハフマン	Cady Huffman	
トニー・パタノ	Tonye Patano	
ジョン・ドーマン	John Doman	
デヴィッド・カタンザーロ	David Catanzaro	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.